

**千代川中学校区（出席者二十三名）**

Q 先日、私の自治区に初めて外国人の方が住み始めました。今後もより多くの外国人が転入すると思いますが、受け入れる自治区は初めての経験も多く、生活習慣の違い等、苦慮する点も多いと思います。

A 外国人に関する悩みでよく聞いているのはゴミの問題です。市ではだ検討の余地があると思います。

（下栗・岩本明久自治区長）

**下妻中学校区（出席者三十名）**

Q 市の東側では、市役所の開庁や工業団地の造成で、大きく変わつてきていますが、駅の東側の広場は何もかわっていません。鉄道を降りたときの駅前というのは市の顔にもなると思います。ぜひとも、整備方針を検討していただければと思つての質問です。（本城町2・中山義則自

十月一日と十四日の二日間、各中学校区を単位に「区長と市長との対話集会」が開催されました。各会場とも、地域に身近な課題についての要望・提案はもとより、市内全域、市政全般にわたる質問・提案も出されれるなど、非常に活発な意見交換の場となりました。

各会場の発言内容を紹介します。

# 自治区連会報

第62号

編集発行人  
下妻市自治区長連合会  
広報編集委員会

**市民協働のまちづくりのために**

十月一日と十四日の二日間、各中学校区を単位に「区長と市長との対話集会」が開催されました。各会場とも、地域に身近な課題についての要望・提案はもとより、市内全域、市政全般にわたる質問・提案も出されれるなど、非常に活発な意見交換の場となりました。

各会場の発言内容を紹介します。

**その他の意見・要望**

- ・アパート敷地の雑草対策について
- ・体育館工アコンの使用料について
- ・自治会活動保険について

## 下妻市表彰式において一般功労表彰を受賞

10月10日、下妻市役所において、令和5年度下妻市表彰式が行われ、代表区長または自治区長を通算10年以上務め退任された方が、一般功労表彰を受賞されました。おめでとうございます。

一般功労表彰（地方自治の進展）  
※敬称略  
※（ ）内は、代表区、自治区の名称

◆代表区長  
柴森 孝夫（西町）  
松浦 節子（半谷）  
<前列左から3番目>  
菊地 静男（皆葉西）

◆自治区長  
中久喜勝男（陣屋北（2））  
大塚 武彦（大町1）  
<前列左から4番目>  
倉持美枝子（新町南6）  
故 吉川 幹男（長塚2）



自治会活動に参加しましょう！

◆ 令和5年 ◆

8月25日	自治区連会報（第61号）発行
10月1日（午後）	市長との対話集会（千代川中学校区）
10月14日（午前）	市長との対話集会（下妻中学校区）
10月14日（午後）	市長との対話集会（東部中学校区）
10月30日	役員会・広報編集委員会

◆ 令和6年 ◆

1月25日	自治区連会報（第62号）発行
2月7日	県自治会連合会講演会 ※予定
3月	理事会 ※予定
4月	総会 ※予定

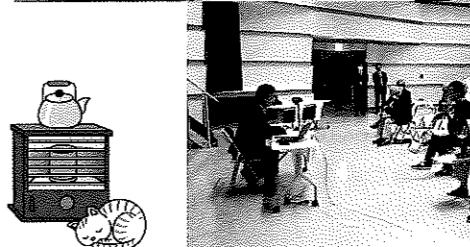
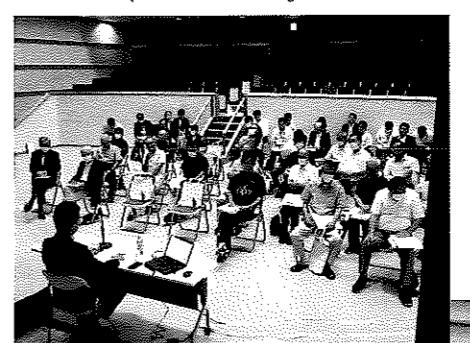
A 高道祖地区では、高道祖市民センターにも防災倉庫を設置し、ある程度の備蓄品を備えてほしいと思います。（原・笠島昇治代表区長）

Q 高道祖市民センターは、洪水時のがあります。近隣だと高道祖小学校に防災倉庫がありますが、浸水想定区域になつており、使用できないことも想定されます。

高道祖市民センターにも防災倉庫を設置し、ある程度の備蓄品を備えてほしいと思います。（原・笠島昇治代表区長）

高道祖市民センターが基幹避難所としての役割を担います。この状況は改善が必要と考えております。安心安全のために、優先的に予算づけして対応したいと思

入者に対し、災害時に数須周辺の道路環境についての自主防災会未加入者の対応について



その他の意見・要望

- ・身近なU字溝の清掃について
- ・数須周辺の道路環境について

編集後記

当選した市議会議員に期待することは、市民の声に耳を傾け、公正で透明な政治を行い、市の発展に貢献することです。立候補者の中から十八名の方が当選しました。

市議会は市の予算や条例、計画などについて議決する権限を持つています。そのため、議会を構成する議員は市民のニーズや意見を反映させることができます。また、市議会議員は、市民の目線に立ち、市長や市職員と協力して、市の問題に対処することが重要です。また、市議会議員は、市民の活動や成果を報告し、説明責任を果たすことも必要です。

市議会議員は、市民に対して自分の活動や成果を報告し、説明責任を果たすことが求められています。

当選した市議会議員が、これから市議会議員は、市民のため公約を実践してくれることを期待しています。



自主防災組織を作りましょう！

## 豊加美フェスティバルを開催 — 豊加美支部 —

10月1日午前9時から、豊加美小学校を主会場として、市民や自治区のボランティアスタッフなど357人が参加して「とよかみフェスティバル2023」が開催されました。このイベントは、青少年を育てる下妻市民の会豊加美支部が企画したもので、当日は、地区内4.5kmのコースを歩く「歩いて元気」、東部中学校吹奏楽部の演奏、下妻一高応援部による演舞、ヨーヨー釣りや射的、ボウリングなどのミニゲームなどを行いました。参加者は、まだまだ暑さの残る秋の一日を楽しんでいました。



## 桜塚自治会紹介 — 高道祖支部 —

私たち桜塚自治会は正会員39戸、ゴミ会員29戸で構成されています。初代代表区長がゴミ減量に取組まれたため、分別収集を継続しています。

分別品目はダンボール、雑誌、新聞紙、空缶、ペットボトルです。集積場の管理は副区長が担当し、全会員が一週交代で清掃を行います。資源ごみの代金と市からの補助金は自治会の運営費になっています。

昨今、近所付き合いも少なくなった中、通りがかりの人もお手伝いいただき、和気あいあいと親睦を深めています。



## 泥 地 蔵 — 千代川支部 —

なんの資料も記録も無い、私が子どもの頃に祖母から聞いた昔の話での紹介になります。

鯨の集落の北側入口にお地蔵さまが奉ってあります。

昔、鯨の集落をぐるりと囲む堀がありました。当時の人たちが堀浚いをしたところ、カチッと当たる物があり、取り上げたところ、お地蔵様が出て来たそうです。泥の中から出て來たので、泥地蔵と名づけ、ここに奉ったとのことです。

泥地蔵はおできの治療に効果があり、おできが出来ると、お地蔵様のその箇所に泥を擦り付けると治ると言われていたそうです。



## 防犯研修会 — 下妻支部 —

7月27日、下妻支部は4年ぶりに研修会（講演）を下妻警察署の協力を得て開催しました。「普段の生活の中での防犯意識を高めるためには」という内容の講演でした。最近、スマホ、パソコン等を使用しての詐欺、窃盗等が多発している状況ですが、実例を基にした講話により日頃の防犯意識で犯罪被害の未然防止が出来ることを再認識しました。

講話の内容を自治区各位に周知徹底し、自治区全体で万全な防犯対策をして被害を未然に防止出来る事を願っています。

**自治会活動に参加しましょう！**

## ほほえみ会 — 大宝支部 —

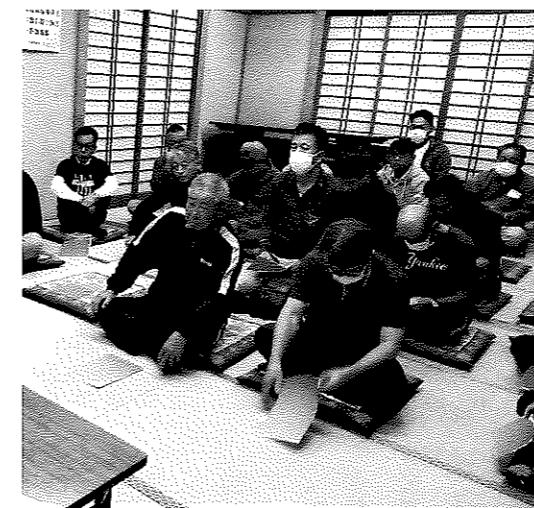
私がほほえみ会を老人会より引き継ぎ、早10年になります。皆さんお年寄りのため抜けていき、今は私と妻の二人で頑張っています。

夏は30℃以上、冬は9~14℃の気温での作業となり、今年は熱中症にかかりましたが、花のまちしまつまに負けないように、草取りを頑張りました。「きれいにしてますね」と言われると、ますます頑張ろうという気持ちでいっぱいになります。

私は80才、妻は83才、体が続く限り頑張ります。一度、ほほえみ会の花壇を見に来て下さい。



## 福代地は継続した活動で自治会の活性化を！ — 謙波ノ江支部 —



- 4月 総会（併せてどこでも市長室）
  - 5月 市民清掃デーで地域内清掃
  - 6月 路肩・境内除草（役員）
  - 7月 夏祭り
  - 8月 とばのえ子供夏祭りに協力
  - 9月 路肩・境内除草（役員）
  - 11月 公民館大掃除
  - 12月 福代地まつり（集落内清掃）
  - 1月 新年会
- 毎月第1日曜日、班（9戸）による公民館清掃  
以上が、年間の主な活動です。地域の繋がりが希薄になりましたが、継続した活動で絆を守っています。



## 私たちの活動について — 上妻支部 —

私たちの住む渋井地区は上妻地区の西端にあり、鬼怒川に隣接した29戸の小さな地域です。活動として、①新設したゴミ集積所を全員で管理、②不法投棄対策で巡回監視を実施、③自治会費不足分補填のためアルミ缶等の業者買い取り、④神社、公民館、通学路、お墓、用排水堀の毎月の除草作業などです。地区の3S活動を中心に今後も活動を行っていきたいと思います。



## 地域の繋がり、継続の大切さ — 総上支部 —

当小島新堀自治区の自治会子供神輿は、自治会が協賛し、子供会が実施していましたが、コロナ後、いまだに再開ができていません。また、当自治区には現在、集会所がありませんが、集会所建設を30年前から話し合っています。あわせて、ゴミ集積所の移転や倉庫、防犯カメラの設置を構想しています。

神輿も話し合いも、途切れることなく継続することを大切にしながら事業を進めていきたいと思います。

**自主防災組織を作りましょう！**